

NPO 法人かながわ子ども教室

「NPO法人・かながわ子ども教室」は、「子どもの健全な育成」と「高齢者の自立と生きがいづくり」を願って活動をしている、神奈川県在住の企業退職者の集まりです。

前身は「こどもの科学・社会教室」で、平成16年にDAAの地域活動グループ「ダイヤかながわ交流会」の分科会として発足し活動を始めました。

活動を開始してから教室の開催依頼は年々増えると共に、開催場所も小学校、コミュニティハウス、地区センターから学童保育、はまっ子、放課後キッズと広がってきました。これらに対応すると共に教室の一層の充実を図るべく、平成21年4月からは「NPO法人・かながわ子ども教室」として「ダイヤかながわ交流会」から独立し、活動を継続することになりました。

平成22年からは同じ考えを持つ同志を募り、子ども教室を全国に展開しようと活動を始めそれなりに具体的な成果が上がりつつあります。

教室紹介

「かながわ子ども教室」はシニア世代が知識や経験を生かして「理科好きの子どもを育てる」「子どもの健全な人格形成に寄与する」ことを目的として、小学生を対象に「たのしい科学教室」と「たのしい暮らしの教室」を開催しています。

◆たのしい科学教室

世の中に存在するいろいろな現象や自然の働きなどについて、子ども達にわかりやすく解説します。周りにある物について「どうしてだろう。何でこうなるの」といった疑問に答え興味の芽を育みます。

子どもも参加する実験や、理解を深める写真や図をふんだんに用いてわかり易く教えます。

海洋、光学、電気、宇宙、環境、液晶、エネルギー、地球、化学、糸電話、ミクロの世界の11教室があり、それぞれが具体的なテーマで教室を開いています。

◆たのしい暮らしの教室

暮らしに必要な食物や水はどのようにして届くのか、日本の行事にはどんなものがあるのか、世界の子供達はどこでどんな暮らしをしているのかなど、暮らしの仕組みや世界の暮らしを通じて子どもに心の豊かな生活とは何かを考えさせます。そして思いやりの心、感謝の心、自立心を養うことを目指します。

子どもに体験をさせ、理解を深める写真や図をふんだんに用いてわかり易く教えます。

世界、お金、食べものⅠ、食べものⅡ、私たちと水、日本の行事の6教室があり、それぞれが具体的なテーマで教室を開いています。

開催案内

現在は横浜市、川崎市、鎌倉市、茅ヶ崎市の小学校、コミュニティハウス、地区センター、学童施設などで開催していますが、開催をご希望の方や参加を希望される方はお問い合わせ窓口にご連絡ください。

お問い合わせ先：kanagawakodomo@gmail.com



教室の風景 手回し発電機にみんな夢中



寒い中何度も繰り返し木星とその衛星を見て感動